

町から8人が参加し懇親を深める
東京鹿追会 第25回総会



11月13日、東京鹿追会（高野尚士会長、会員72人）の「第25回定期総会」が東京都浅草で開催されました。

総会には会員29人が出席。懇親会には鹿追町から吉田弘志町長ほか議会、JA、商工会などの代表者8人が出席する中、高野会長から来年秋に実施予定の「ふるさと訪問」を楽しみにする言葉がありました。また鹿追町からは、吉田町長のあいさつのもと、スライドショーで町の近況報告を行いました。

駅舎跡地に記念碑や緑地広場を造成
瓜幕駅舎記念広場オープニング



11月6日、「瓜幕駅舎記念広場オープニング式典」（町主催）が瓜幕駅舎記念広場記念碑前で行われました。

同広場は、拓殖鉄道の駅舎があった跡地に記念碑、緑地広場、駐車場などを9,920平方メートルにわたり整備。社会資本整備総合交付金や過疎債を利用して約5200万円で造成されました。式典には、地域住民や関係者約40人が参加。吉田弘志町長、埴淵賢治町議会議長、田中利男瓜幕市街連合行政区長がテープカットを行いました。

人と馬の関わりや馬具などを解説
馬の博物館展ギャラリートーク



10月22日、神田日勝記念美術館で「馬の博物館所蔵作品展～馬と人とのかかわり」のギャラリートークが行われました。

横浜市の「馬の博物館」の所蔵作品を展示する同作品展（9/13～10/23）の関連事業として行われ、馬の博物館の学芸員 長塚孝氏を招いて実施されました。町内外から約20人が参加。長塚氏は、馬が家畜化された始まりや、馬具の誕生や発達などについて説明。人と馬の関わりにおける外国と日本の特色についても解説しました。

町の話
town's topics

- 22/土 □新得地方地域安全少年柔道・剣道大会 □鹿追中学校吹奏楽部第25回定期演奏会
- 23/日 □第2回鹿追トレイルラン □ふれあい2011 in しかおい
- 24/月 □第47回鹿追町PTA連合会研究大会
- 25/火 □特別企画展「個人所蔵作品展II」～12/4
- 29/土 □瓜幕中学校文化祭

- 1/火 □議会全員協議会
- 2/水 □鹿追町民文化祭作品展示～6日
- 3/木 □平成23年度鹿追町文化祭記念式典
- 5/土 □瓜幕小学校学習発表会 □東日本大震災「復興の狼煙」ポスター展 □神田日勝記念館ギャラリートーク
- 6/日 □瓜幕駅舎記念広場オープニング式典 □鹿追町民文化祭芸能発表
- 8/火 □議会全員協議会 □平成23年度第4回鹿追町議会臨時会 □ストニブレイン町議会議員来庁
- 9/水 □第32回鹿追町老人クラブ交歓会
- 12/土 □笹川小学校・保育所学習発表会 □読書フェスティバル in しかおい～15日
- 13/日 □鹿追小学校学習発表会
- 14/月 □絵本作家宮西達也氏講演会
- 15/火 □宮西達也氏おはなし会・映画会

子どもに優しさや思いやりを
絵本作家 宮西達也さんが講演



11月14日、絵本作家 宮西達也氏の講演会「ニャーゴのやさしさ・ティラノのおもいやり」が町民ホールで開催されました。

「読書フェスティバル in しかおい」（11/12～15、実行委員会主催）の事業として実施。幼児から大人まで約70人が参加しました。宮西氏は「優しさや思いやり、勇気など、目に見えない大切なものを子どもたちに伝えることができる」と読み聞かせの大切さを語り、さらにユーモアを交えながら絵本に込めた思いを語りました。

17演目で研さんの成果を発表
町民文化祭 作品展示・芸能発表



11月2日から6日まで「鹿追町民文化祭」（実行委員会主催）が、町民ホールで開催されました。

ストニブレインホールなどで行われた「作品展示」では、菊花や盆栽、絵手紙、短歌、陶芸など幅広い分野の作品1,275点が展示されました。また、6日に行われた「芸能発表」（写真）は、大正琴のきれいな音色でスタート。手話、踊り、歌、民謡、詩吟など17演目、延べ約200人が出演しました。小さな子どもから年配の方まで幅広い世代が、日ごろの研さんの成果を発表しました。

馬の道など多彩なコースを力走
第2回鹿追トレイルラン



10月23日、「第2回鹿追トレイルラン」（町総合型地域スポーツクラブ「わっこ」主催）が開催されました。

上幌内の観光農園にしかみを発着とし、「馬の道」や牧場を駆け抜け、小川も渡る本格的なトレイルラン。当日はあいにくの雨でしたが、23キロ、12キロ、5キロに計91人が発走。ぬかるむような悪路もものともせず、力一杯の力走を繰り返しました。ゴールした選手は、「そば」や「そばたこ焼き」などの味覚を堪能していました。